

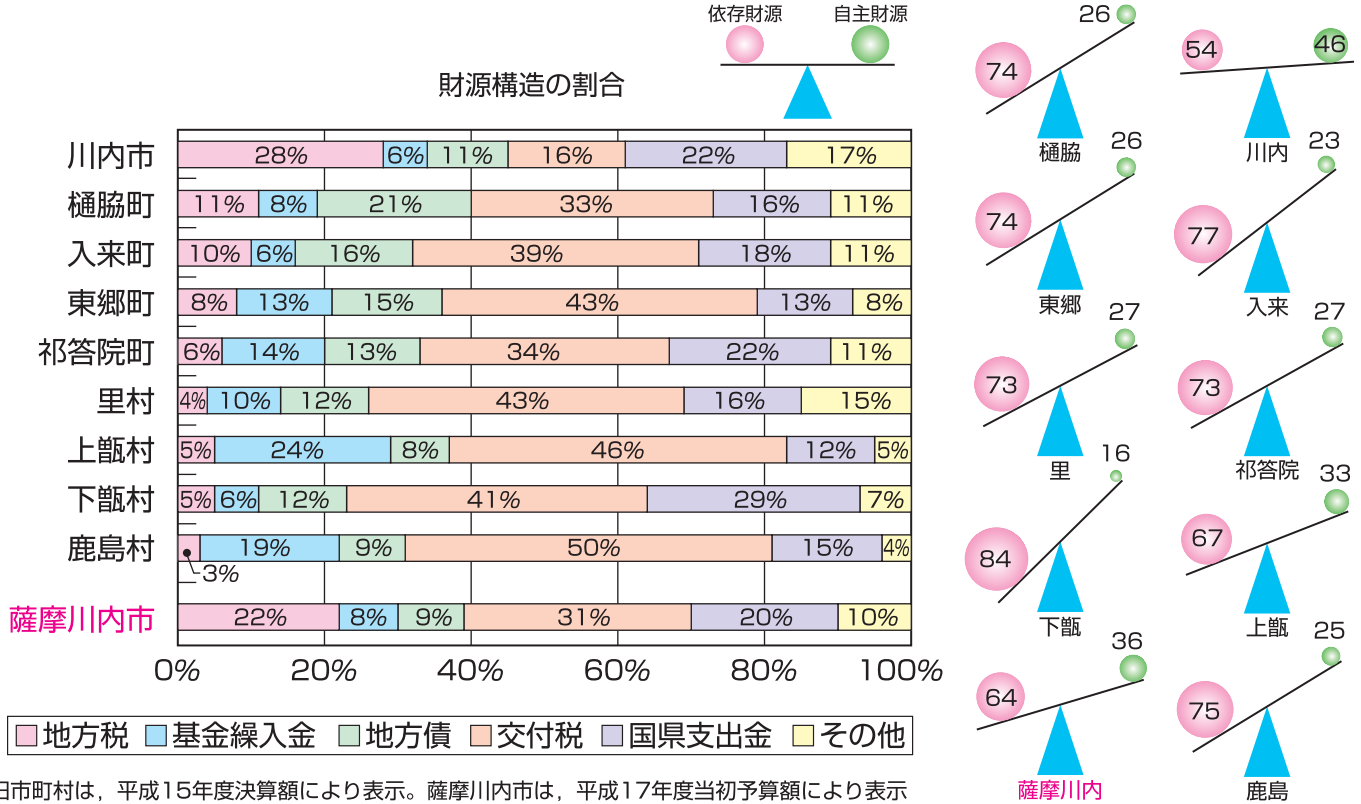


# 新市の財政状況は？

薩摩川内市の財政状況についてお答えします

## Q1 市の財政はどのような財源でまかなわれていますか？

まずは、合併構成市町村と新市の財源構造を比べて、新市が抱える潜在的な問題について考えてみましょう



## 国県依存型の財源構造

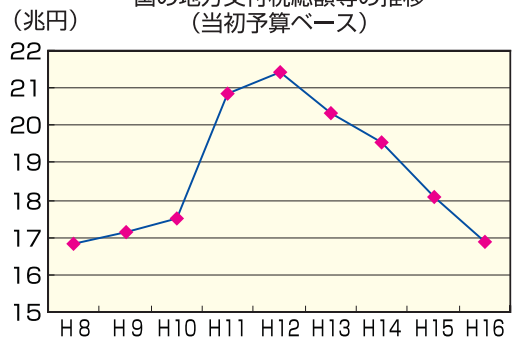
合併構成市町村の大部分は、地方税収入が極めて少なく、地方交付税、地方債や基金取り崩しに頼ってきたことから、国や県に過剰に依存していることが分かります。

## 先細る交付税 今こそ財源構造の見直しを！

国の三位一体改革に伴う歳出の見直しや合理化により、今後、交付税が段階的に縮減されていくものと思われます。

なお、合併市町村に対して一定の交付税保障措置が約束されている合併特例法も期限が限られています。これまでの交付税依存型の財政運営を脱し、財政の自律と住民サービスの堅持を達成するためにも財源構造の見直しは急務といえます。

国の地方交付税総額等の推移 (当初予算ベース)



**合併特例法**とは、自主的な市町村の合併を推進し、あわせて合併市町村の建設に資することを目的とした法律です。この中で、地方交付税について「合併後10年間は、合併市町村が合併しなかった場合と同様に算定し、その後5年間については段階的に特例加算額を縮減する」とあります。

